

1. 件名：原子力エネルギー協議会との面談
2. 日時：令和5年9月15日（金）13：25～13：50
3. 場所：原子力規制庁8階会議室
4. 出席者：
 - 原子力規制庁
 - 技術基盤グループ
 - 技術基盤課
 - 佐々木企画調整官、照井課長補佐、戸田係員

 - 原子力エネルギー協議会（ATENA） 副長
 - 東京電力ホールディングス株式会社 原子力設備管理部 設備技術グループ 副長
 - 関西電力株式会社
 - 原子力事業本部 原子力発電部門 保全計画グループ マネジャー
5. 要旨：
 - 原子力規制庁から、昨年8月3日に公開会合において説明のあった1相開放故障事象（OPC）自動検知システムの実機検証結果及び本年4月20日の面談において説明を受けた各原子力事業者の安全対策の実施計画及び実施状況について、その後の進捗状況について説明を求めるとともに、既に本運用を開始している発電所について、当該システムの運用状況について説明を求めた。
 - ATENAより、4月20日の面談以降の状況としては、実施計画どおり進捗していること、本運用を開始している発電所について現時点までに OPC 自動検知システムが作動したケースはなく、不具合なく運用できている旨の説明を受けた。
6. 配布資料：
 - 資料1 原子力発電所における1相開放故障事象（OPC）への対応について
 - 資料2 1相開放故障事象（OPC）自動検知システムの実機検証結果について